

情報交差点・心と心の交わり

あじま〜

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3020

第108回全国高等学校野球選手権沖縄大会

祝
準優勝

チームを牽引

エナジックススポーツ高等学院

投手 花田琉空さん
捕手 福地楽偉門さん

第108回全国高等学校野球選手権沖縄大会決勝戦（沖縄尚学 vs エナジック）が7月20日（月）、沖縄セルラースタジアム那覇で行われ、エナジックススポーツ高等学院の投手として花田琉空さん（謝名城）、捕手として福地楽偉門さん（喜如嘉）が出場しました。

試合は4対3で惜しくも準優勝となりましたが、最後まであきらめずに粘り強く戦い抜き、大会を大いに盛り上げてくれました。

2人は、共に小学校に上がる前から野球を始めました。施設や環境が整っており、自分たちがさらに成長できると思い、エナジック学院に入学。学校生活は、まさに野球漬けの毎日だったそうです。

1、2年生の頃はなかなか結果が出ず、つらい時期もあったと話す琉空さん。今大会に向けては、長いイニングを投げられるスタミナと、強い気持ちを身につけることに力を入れてきました。「野手陣が打ってくれたおかげで気楽に投げることができたので、決勝戦まで来ることができました」と振り返り、準優勝という結果については、「あと一歩のところまで負けてしまい、もっと長いイニングを投げられるように、練習しておけばよかったと思います。2アウトからの失点だったので、その一球はとても悔いが残ります」と話してくれました。

エナジック学院の「ノーサイン野球」について、楽偉門さんは「指示されて動くのではなく、自分で考えてやるので、日常生活にも生きている」と話します。

今大会では、捕手としてチームをまとめることと、打撃の強化に取り組んできました。大会を振り返り、「決勝戦まで来られたのは、応援してくれた親や監督、コーチ、スタッフ、地域の方々のおかげです。準優勝という結果で終わってしまいましたが、この仲間と一緒に戦えたことを本当にうれしく思います」と話しました。

今後について、琉空さんは「大学で野球を続けようと思っています。自分がやりたいことをもっと見つけたいです」と話し、楽偉門さんは「プロ野球選手になって、日本を代表する選手になることです」と力強く語ってくれました。

決勝戦当日は、2人の活躍を応援しようと、大宜味村の子どもから大人まで多くの人たちが会場を訪れました。2人の頑張りは、地域に元気と感動を届けてくれました。今後のますますの活躍が楽しみです。



マンゴーの日に旬の味を学校給食で 大宜味小中でマンゴー給食

今年も大宜味村マンゴー産地協議会（仲村靖会長、13 農家所属）より大宜味村学校給食センターへマンゴーが寄贈され、マンゴーの日でもある7月15日（水）に、小・中学校の学校給食として提供されました。

今年寄贈されたマンゴーは25kg。ひと口サイズにカットされ、椀に盛られたマンゴーが配ぜんされると、児童生徒たちにもっこり♪ 実際に味わってみると、「甘っ!」「うまっ!」「やばっ!」など、次々と嬉しい声が上がりました。

大宜味村マンゴー産地協議会では、村の子どもたちに「大宜味村でマンゴーが栽培されていること」や「大宜味村のマンゴーのおいしさ」を知ってほしいとの思いから、一昨年から学校給食へ提供しています。

小・中学校を訪れた村農林水産課（マンゴー担当）の宮城福太郎さんは、「大宜味村では特産品のシークワサーだけでなく、マンゴーも作っていることをみんなに知ってもらいたい。ぜひマンゴーを味わって、将来マンゴー農家になってみたいという人が増えることを期待しています。マンゴー農家になりたい人は僕のところまで来てください。全力でサポートします」と話しました。

6年生の眞境名由圭（ゆうけい）さんは、「甘くておいしい。ほのかな風味と甘さで沖縄を代表してくれる味」と喜びました。

中学校3年生の東圭史郎さんは、「程よい酸味もあり、圧倒的な甘さは小さな子どもたちでもおいしく味わえる。ザ・南国のフルーツという感じ」と見事な食レポをしてくれました。

甘〜いマンゴーのおかげで教室は甘〜い香りに包まれ、給食もより華やぎ、みんなの体も心も満たされました。

走幅跳で自己ベスト更新 濱元大晴さんが九州大会へ

7月4日～5日、沖縄県総合運動公園陸上競技場で第46回沖縄県中学校夏季陸上競技大会が開催され、大宜味中学校3年の濱元大晴さんが男子共通走幅跳に出場しました。大晴さんは6m46cmの記録を出し、見事2位に輝いて九州大会への出場を決めました。

6月からは、週3～4回、学校や国頭村の陸上競技場で練習を重ねてきた大晴さん。

大会を振り返り、「踏切前の6歩を意識して練習しました。順位は悔しかったですが、これまでの記録を大きく更新して自己ベストを出せたので良かったです」と話しました。

第48回九州中学校陸上競技大会は、8月6日に佐賀県で開催されます。

九州大会に向けて、大晴さんは「自己ベストを更新し、6位入賞を目指したい」と意気込みを語りました。大晴さんの今後の活躍が期待します。

大宜味中、団体男子優勝 団体戦・個人戦で九州大会出場決定

7月22日（水）～24日（金）に沖縄県総合運動公園陸上競技場テニスコートで開催された第68回沖縄県中学校ソフトテニス競技大会に、大宜味中学校ソフトテニス部が出場し、団体男子優勝、団体女子3位、男子個人の部で3年生の平良太誠さん・東圭史郎さんペアが3位、女子個人の部で2年生の前田菜雪さん・3年生の金城希咲さんペアが3位となり、男子団体、男女個人戦で九州大会出場を決めました。

大会に向け、一般の方や高校生など、自分たちよりも強い相手と練習してきたと話す男子。試合中も「リードされていても強気のプレー」「声掛け」「落ち着き」を心掛けて挑みました。

シーソーゲームだったものの、気持ちを強く持ち、先に1本取れたことが優勝につながったと振り返り、「九州大会では全国大会出場を目指して挑みたい」と決意を語りました。

個人戦3位で九州大会を決めた太誠さんは、「3年生となって最後の大会。1、2年生の時は挑戦する側だったが、3年生になって挑戦される側となり、プレッシャーを感じることもあった。相手を受け入れる気持ちを心掛けたら、気持ちが軽くなった」と話し、圭史郎さんは「3位という結果は悔しい。100%の力を出したかったが、出し切れなかった部分もあった」と悔しさをにじませました。九州大会では「ブロック1位を狙い、予選リーグを突破する」と意気込みました。

試合を想定した練習に取り組んでいたという菜雪さん、希咲さんは、「試合では相手を崩し、自分たちの展開を作るよう心掛けた。九州大会ではまずは1勝し、楽しみながら自分たちの力を出し切りたい」と張り切りました。

団体戦、個人戦とも九州大会での大宜味中の活躍に期待します。





午後は東村でマリン体験。海上を走り抜けるバナナボートでは歓声（悲鳴!?）が上がり、遊泳も楽しみました。

改善センターに戻ったあとはバーベキュー。保護者の皆さんの協力のもと、美味しい肉や焼きそば、焼き鳥に加え、焼いたスギもふるまわれました。青年会によるエイサー演舞を見ながら、夕食を楽しみました。デザートにはパイン、マンゴー、かき氷が用意され、お腹も心も満たされました。

片付けが終わると、テント設営へ。みんなで協力してテントを立てました。

夜はテントの中でおしゃべりをしたり、遊んだり、お菓子を食べたりしながら、遅くまで交流を深めました。



最終日の朝も、お母さん方の協力で美味しい朝ごはんができました。ジューシーやパン、甘い卵焼き、アーサ入り卵焼き、みそ汁、スープ、フルーツのヨーグルトあえなど、メニューも盛りだくさん。まだ寝ぼけまなこの子どもたちも、美味しい朝ごはんにより目が覚めたようでした。



あっという間にお別れ式の時間に。児童代表の宮城丹那さんは「一緒にチョウを見られて良かった。バーベキューでは美味しい肉やパイン、マンゴーを食べられて嬉しかった。今度は私たちが西会津に行く番。雪合戦をすることが楽しみです。また2月に会いましょう」と、思いを伝えました。

短い期間でしたが、とても有意義な時間を過ごすことができました。

来年2月には大宜味村の交流団が雪国・西会津町を訪問します。雪の西会津町での交流も大いに楽しんでください。

西会津の友達と共に大宜味村の自然や味を満喫 体験の翼夏季交流



歓迎のこたば 渡嘉敷花さん

7月24日（金）から26日（日）までの3日間、福島県西会津町から「体験の翼」交流団が来村し、令和8年度「体験の翼」夏季交流が実施されました。

今年度の夏季交流には、小学6年生全員の16名が参加。西会津町からも27名の児童が来村し、交流を深めました。

事前にオンライン交流を行っていたこともあり、歓迎式を終えて夕食を共にすると、あっという間に打ち解けた様子でした。

夕食後のクイズ大会でも、楽しそうに交流する姿が見られました。



2日目の午前中は、喜如嘉集落でチョウ観察を実施。市田さん夫妻の案内で七滝周辺を散策しました。小さなエリアながら多くのチョウが見られ、キノボリトカゲが捕まると、みんなで持ったり触ったりして盛り上がりしました。



大宜味村体育協会よりお知らせ

6月以降に行われた体協各部の競技結果をお伝えします。

ゴルフ（6月19日：ベルビーチゴルフクラブ）

団体		個人	
1位	塩屋チーム	1位	宮城 大輔（塩屋）
2位	田港チーム	2位	宮城 俊二（塩屋）
3位	江洲・津波チーム	3位	山城 祐太（田港）

ボウリング（7月5日：名桜ボウル）

団体		個人	
1位	大兼久Aチーム	1位	平良 琉翔（大宜味）
2位	大宜味Aチーム	2位	前田 幸太（饒波）
3位	饒波Aチーム	3位	金城 拓人（大兼久）

村球技大会（7月19日：大宜味小・中学校）

バレーボール	
男子	女子
1位 塩屋	1位 喜如嘉・田嘉里
2位 喜如嘉連合	2位 謝名城
3位 謝名城	3位 塩屋

バスケットボール	
1位 大兼久	ソフトテニス
2位 塩屋	優勝 田嘉里区
3位 上原	準優勝 謝名城区

～教育委員会 会議だより～

会議で決定した事項をお知らせします。

第6回 教育委員会会議 令和8年6月30日（火）午前11時頃（学校訪問終了後）開催

＜審議事項＞

議案第21号 大宜味村学校給食センター運営委員の委嘱について ＜可決＞

図書室情報

No.84 2026年（令和8年）8月

大宜味村図書室（旧議会棟）
大宜味村字大兼久157番地 0980-44-3009

お知らせ：8月27日（木）は旧盆（ウークイ）のため、臨時閉室となります。

新着図書

📖 8月中旬～貸出予定です。

『ヨシ～3万7千キロをおよいだウミガメのはなし～』

リッ・コック / 著・あすなろ書房

『ミウラさんの友達』 益田ミリ / 著・マガジンハウス

『あっぱれ！われらのてんぐさま』 オノガワアサコ / 著・フレーベル館

『60代がやってはいけない運動図鑑』 石部信之 / 著・三オブックス

『沖縄で好きになった子が方言すぎてツラすぎる 6～11』 空えぐみ / 著・新潮社

『ひとりでも大丈夫！私らしく生きるための「自分介護」』

太田佐恵子 / 著・PHP 研究所

～本のリクエスト受付中～
年度内 **ひとり5冊** まで

寄贈図書

『読谷村しまくとぅば辞典／別冊（索引・付録）』 読谷村役場発行

『マンガでやさしくわかる魂のみがきかた』 久保征章 / 著・高木書房

『沖縄石の文化博物館』 株式会社 南都 発行

『座喜味村平成史』 座喜味村役場発行 など

8月図書室カレンダー 閉室日：

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

月の統計（7/21まで）

○来室者数…のべ50人

○貸出冊数…81冊

📖 現在の蔵書数…10,202冊

…利用状況累計（2019年9月～）…

○来室者数…のべ5,193人

○貸出冊数…8,272冊

○登録者数…209人

📖 ありがとうございました 📖

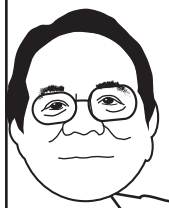
令和8年度（令和9年度入学対象）大宜味村育英会入学準備金貸付募集についてのお知らせ

大宜味村育英会では、村内に住所を有し、大学、短大、専門学校（高等専門学校含む）等に進学予定の者で、経済的な理由により就学困難な学生を対象に、令和9年度入学準備金貸付奨学生を次のとおり募集します。

- 採用人員 若干名
- 貸付金額 30万円（県内・県外同額）
- 応募資格（1）大宜味村に住所を有し、現在大学、短大、専門学校等に進学予定の者で、経済的な理由で就学困難な者。
（2）学業優秀、志操堅固であること。
（3）家計上学資の支出が困難であること。
- 提出書類 ① 大宜味村育英資金入学準備金申請書
② 住民票謄本（続柄入り）
③ 所得証明書（同一生計者全員分）
④ その他必要な関係書類（村育英会が必要と判断した場合のみ）
⑤ 合格証明書（合格決定後に提出）
⑥ 在学証明書 ※進学後、令和9年4月1日以降に提出
- 提出書類の受付期間
令和8年8月3日（月）～令和8年8月31日（月）
※午前8時30分～午後5時15分（土曜、日曜、祝祭日は除く）
- 提出先 大宜味村育英会（大宜味村教育委員会内）
〒905-1392 大宜味村字大兼久157番地
- 奨学生決定通知
貸与者の選考は、願書等の書類に基づき、村育英会役員会の審議を経て決定します。（決定後、本人宛に通知します。）
- その他 月額貸付奨学金（月額3万円）については、4月の募集となります。（申請受付は別途ご案内いたします。）

※その他、詳細については大宜味村教育委員会へお問い合わせください。

TEL0980-44-3006（学校教育係）



政信教育長のあじま～コラム

「夏休みの経験」

小中高校生は夏休み真っ只中です。夏休みというと楽しかった反面、宿題に悩まされていたことも思い出です。

今と違っていろいろな宿題がありました。竹ぼうきを作ったり、山からくいをとって提出したり、今では考えられない宿題ですね。工作は身近な竹や石、貝殻などを活用して作ったりしました。自分の小中学校時代を振り返って見ると、夏休み後半や学校が始まる寸前まで宿題に追われていたような気がします。

毎年、夏休みはじめの7月中はやる気があり、工作や自由研究の構想がすっかりできて、少しは手がけるのですが、だんだん遊びに夢中になり、一度も計画通り実行できたことはありません。毎年のように夏休みの後半に、宿題に追われてアップアップしていたことを思い出します。

本村の子供たちはどうでしょうか。宿題は順調にこなしているのでしょうか。

さて、夏休みは長期の休みにしか出来ない体験ができることも魅力だと思います。

自然に恵まれた大宜味村ですから、夏休みには、山や川、海など毎日のように自分たちで行く場所を考え、友だちと共に朝から晩まで遊び、自然からの感動体験をたくさん受けていました。ところが、そのような体験が子供だけではなかなかできない時代になっています。そのような中、新聞の読者投稿の中で「私の両親は私が幼いころからたくさんの経験をさせてくれました。キャンプや釣り、卓球やサイクリングなど、数えたらきりが無いほどの感動と経験の場を与えてくれました。そんな中から自分の好きなこと、得意なこと、苦手なことを知り、そして自分で自分の進む道を決めていく判断力を身に付けることができたと思う」というのがありました。

いろいろな体験が将来の夢や目標の設定やたくましく生きる力につながっていくものと思います。

今月の生きもの

タイワンツチイナゴ：バッタ科



毎日暑いですね～。こんにちは。

私、タイワンツチイナゴです。写真だとわかりづらいですが、国内最大級の大型のバッタで体長は8cmくらいです。私たちは飛び立つとピンク色の翅が目立ち、よくみなさんを驚かせているかも。

サトウキビの葉が好きなので、害虫として知られ農家には迷惑をかけています。

よく見たら結構格好いいんだけど…。害虫なんです。

8月の行事予定

1日（土）第49回ミニバスケット夏季県大会 ～4日

3日（月）区長会

8日（土）大宜味村夏まつり ～9日

9日（日）第46回国頭郡ソフトボール大会

11日（火）山の日

15日（土）終戦記念日

16日（日）村陸上競技大会

19日（水）旧七月七日

（園）避難訓練（火災・消火）

20日（木）わんぱく③キャンプ ～21日

定例教育委員会議

25日（火）旧盆（ウンケー）

26日（水）旧盆（ナカヌヒー）

27日（木）旧盆（ウークイ）

28日（金）2学期始業式（小・中）

29日（土）塩屋湾のウングミ

30日（日）村陸上競技大会（予備日）

8月29日



バイオリンの日

夏は行事がいっぱいです。まつり、生涯学習、陸上大会、キャンプ…。他にもたくさんあります。1つのイベントを行うにしても調整、打合わせを繰り返し行い、企画、周知とやることはいっぱいあります。体力もつかな？